

広
報

えちご上越

特集

「農業者支援プログラム」のご紹介

5

2021
Vol.243



こころ耕し、いのち育む。

JAえちご上越

頸南地域の
良食味米生産のために

JAえちご上越
新井水稻育苗センター



妙高市十日市
合同会社あらい育苗

▲あらい育苗の皆さんと代表社員の廣瀬晃さん(右上)。



▲作業前に入念な打ち合わせ。



▲作業中も常に状況を確認。

稲作において、重要な作業に苗づくりがあります。苗づくりには大きく分けて、種もみを水につける「浸種」、種もみの芽の出そろういを良くするために加温する「催芽」、育苗箱へ催芽した種もみをまく「播種」、播種した育苗箱を加温して芽を出させる「出芽」、出芽した苗を田植えができる状態まで育てる「硬化」という作業工程があります。今年4月から本格稼働しているJAの「新井水稻育苗センター」は、浸種から出芽までを行う施設。同センターを運営するのは、地元農業生産法人(株)米ファーム斐太と「農やしろ」が合同で設立した「合同会社あらい育苗」です。

育苗センターでは、播種を行う日から逆算して浸種と催芽の作業を行います。その後の工程でメインとなる播種作業では、育苗箱に敷く床土と上から被せる覆土の量、殺菌剤などの散

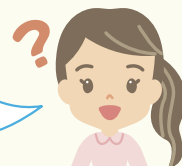
布量、種もみの投下量などを細かく確認を行います。種まきされた育苗箱は、出芽室に入れて加温を行います。日ごとの外気温などに注意しながら温度を調整しています。

「苗を植えなければ米はできないし、種をまかなければ苗はできません。ここでは米づくりの第一歩となる浸種から出芽までを細かく管理しながら作業しています」と作業統括の岡田充弘さんは話します。苗の品質を高いレベルで均一化するために、細部まで確認を怠らず、各作業に取り組む姿勢がありました。

あらい育苗代表の廣瀬晃さんは、「米づくりは苗づくりが肝心です。苗の出来が良くないと収量や品質に影響が出てきます。頸南地域の良食味米生産のために、健苗の安定供給に努め、地域農業に貢献していきたいと思っています」と話していました。



JAに預けている貯金はどのように守られていますか？



JAでは皆さまからお預かりした貯金について、①「JAバンク・セーフティーネット」の構築によりご利用者に安心をお届けするとともに、②「犯罪被害防止対策」や③「ご本人確認手続」などの対策を徹底し、大切に保護させていただいております。

①「JAバンク・セーフティーネット」については、JAバンク全体で経営健全性を確保する「破綻未然防止システム」と、JAが万が一、貯金の払い戻しができなくなった場合に一定の範囲で保護する公的制度の「貯金保険制度」を併せて構築することで、皆さまの貯金を安全にお守りしています。

②「犯罪被害防止対策」は、皆さまの財産を犯罪被害から守るため、警察署からの指導も踏まえて取り組んでいます。例えば、70歳以上のご利用者が窓口で200万円以上を払い戻し、現金の持ち帰りを希望された際は、振り込め詐欺被害などに遭わないよう窓口で資金使途などの声がけをさせていただいております。また、キャッシュカードの盗難や不正利用が心配なご利用者には、カード払出限度額の引き下げの対応もさせていただきます。

③「ご本人確認」については、口座が他人に不正に利用されないよう、法律に基づいて免許証など身分証の提示を求め、貯金者本人かどうか確認を行っています。また、新規に口座を開設する場合、開設目的などを確認させていただきます。



貯金取引について犯罪資金として利用されている可能性が高いとJAが判断した場合には、犯罪収益移転防止法の規定に基づき行政庁へ「疑わしい取引の届出」を行います。

JAでは皆さまが安心してご利用いただけるよう、引き続き、健全経営と貯金者保護に取り組んでまいります。これからもお近くのJAをぜひご利用ください。

常務理事 高山 孝次

役員会だより(主な協議事項)

第1回理事会(3月30日開催)

- ・不良債権の処理方針(新規および変更)について
- ・県に対しての不祥事件再発防止策の実施状況報告について
- ・当組合における取引のリスク評価書の見直しについて
- ・令和2年度決算結果ならびに令和3年度事業収支計画について
- ・第20回通常総代会の提出議案および議決権行使書について
- ・定款および諸規程等の変更について
- ・出資口数の減少について
- ・令和3年度県農林業補助事業等実施計画について
- ・令和3年度利用施設・倉庫の機械更新および補改修について

- ・農機センター頸南の農業機械整備格納施設への移転について
- ・園芸販売手数料における薬草手数料の設定について
- ・令和3年度JAえちご上越受委託作業料金について

第2回経営管理委員会(3月31日開催)

- ・令和2年度決算結果ならびに令和3年度事業収支計画について
- ・第20回通常総代会の提出議案および議決権行使書について
- ・定款および諸規程等の変更について
- ・第20回JAえちご上越農業賞の受賞者について

JAえちご上越の組合員

39,222人

(令和3年3月末現在)

正組合員 16,829人
准組合員 22,393人

- 氏名・住所・電話番号、組合員資格に変更があった場合は、JAまでご連絡ください。

16	15	14	13	9	8	6	3	12	4	2
うんまいレシビ	おたより広場	クロスワードパズル	JAからのお知らせ	営農情報	直売所通信	今月の話題	役員室から	新採用職員紹介	特集 「農業者支援プログラム」の紹介	F I A C E



「農業者支援プログラム」のご紹介

地域農業の活性化に向けて、意欲ある農家を「農業者支援プログラム」で支援します。皆さんの営農活動に、ぜひお役立てください。

支 援 策			支 援 内 容	支 援 基 準	令和2年度実績 実績金額	令和3年度計画 計画金額
営 農	1	集出荷施設 運営協力費	一次選別の効率化を図るため、 必要な機械導入費の一部を支 援	・ 導入費用の一部助成 （購入費の10％以内、または最大 20万円まで） ・ JA購入 ・ 運営協力費として （選別面積1,000円/10a）	58万円	60万円
	2	園芸排水対策費	全農にいがたレンタル機械(排 水対策)利用料に対する助成	・ レンタル利用料の1/2補助 （最大1万5千円）	—	8万円
	3	畜産関連	・ 乳牛導入経費の一部支援 ・ 自家産牛(乳用種)の分娩に 対する助成 ・ 枝肉重量奨励金	・ 乳用牛の導入費用に対して1頭ごと に助成 ・ 自家産牛分娩を1頭ごとに助成 ・ 基準重量以上の枝肉出荷に対し1頭 ごとに助成	47万円	50万円
	4	畜産関連	・ 良質肉生産に対する助成 ・ 移転運搬に対する助成 ・ 購入受精卵にかかる一部費 用助成 など	・ (良質肉) A5ランク3,500円/頭、 B3ランク以上2,000円/頭 ・ (運搬)上下牧や出荷にかかる運搬 料の一部助成	111万円	110万円
	5	越の丸なす 青枯病対策	青枯病対策で接木の際の苗代 金支援	1本当たり20円を助成	4万円	6万円
	6	各種生産組織 などに対する 活動助成	各種生産組織の活動促進に向 けた支援	1組織当たり活動実績・構成員数など により助成	322万円	304万円
	7	イノシシなど 鳥獣害対策への 支援	上越市・妙高市の鳥獣害対策 協議会を通じた被害防止対策 支援	—	427万円	586万円
	8	土づくり支援	令和3年産米用の対象となる 土づくり資材への助成	1袋当たり300円を助成	1,560万円	1,500万円
	9	少雪農業用水 確保緊急対策 助成金	暖冬少雪による水不足軽減対 策として農業揚水確保に要し た経費の一部を助成	かん水用機械などの借上げや購入お よび揚水施設や送水管の設置など に要した経費の1/4を助成	166万円	
生 産 資 材	1	肥料工場 直送支援	肥料工場直送利用者に対し 1袋/20kg当たり30円～100円 を値引き	・ 4t車以上の持込みとフォークリフト などによる荷降ろしが可能なこと ・ 1回の持込みが180袋/20kg以上 ※出荷希望日の10日前までに申請	780万円	800万円
	2	床土・培土 早期直送支援	10月から翌年2月までの早期 直送利用者に対し1袋/20kg当 たり10円を値引き フレコンは別途重量換算し値 引き	・ 10t車以上の持込みとフォークリフト などによる荷降ろしが可能なこと ・ 1回の持込みが450袋/20kg以上 ※出荷希望日の10日前までに申請	12万円	13万円
	3	園芸関係生産 組織育成支援	園芸作物の生産振興を行う部 会などに対し肥料1袋/20kg当 たり30円～100円、農薬は2% ～4%を値引き	各資材店舗からの配達または引取 ※出荷希望日の10日前までに申請	6万7千円	10万円
	4	防除作業受託 組織育成支援	防除作業を受託する担い手な どに対し使用する薬剤の予約 価格から10%を値引き	対象となる薬剤は、[スタークル粒・ 液剤][リンパー粒剤][キラップ粒・ フロアブル剤] ※出荷希望日の10日前までに申請	69万円	60万円



支 援 策			支 援 内 容	支 援 基 準	令和2年度実績	令和3年度計画
					実績金額	計画金額
生 産 資 材	5	水稻土づくり 肥料受託 施肥支援	施肥作業を受託する担い手などに対し使用した肥料1t当たり2,500円を還付	・ JA から水稻土づくり肥料を購入し、肥料散布を20ha以上受託していること ・ 実施計画書が期限までに提出されていること ※作業実施後、秋施肥は11月末、春施肥は5月末までに実施報告書を提出	—	10万円
	6	肥料・農薬 予約購入大口 利用者支援	購入金額に応じ通常価格から割引	当用価格に対する秋渡し予約価格の割引率 ●秋渡し(カッコ内は春渡し) 30万円～ 50万円未満…2.5% (2%) 50万円～ 100万円未満…3.5% (3%) 100万円～ 200万円未満…4.5% (4%) 200万円～ 300万円未満…5.5% (5%) 300万円～ 500万円未満…6.5% (6%) 500万円～1,000万円未満…7.5% (7%) 1,000万円以上…8.5% (8%)	1億5,237万円	1億6,000万円
農 機	1	農機具購入 支援	農機具に関しての諸経費助成	JA から購入した農業機械について1年目の諸経費の一部を助成	100万円	100万円
	2	コンバイン 格納整備料金支援	コンバイン整備料金の軽減支援(生産コスト軽減)	JA より購入したコンバインに対して1年目の点検・整備料金の1/2助成	70万円	60万円
	3	JA・全農 レンタル機支援	レンタル料金の軽減支援(生産コスト軽減)	JA・全農レンタル機の料金に対して10%助成	17万円	20万円
	4	ドローン免許 取得支援	免許取得支援(スマート農業普及推進)	JA よりドローン(小型無人飛行機)を契約し免許取得した組合員に対してライセンス費用の10%助成	2万円	12万円
信 用	1 ※1	施設整備支援 農地取得支援	「担い手支援資金(アグリV)」における一般枠(設備資金、中・長期運転資金)および農地取得(農地取得、借地料など)への利子補給など	・ 当初3年間、実質金利(保証料込)が年0.50% ・ 4年目以降、実質金利(保証料込)が年2.00%	一般枠 1億7,489万円 農地取得枠 748万円	県下融資枠 25億円 一般枠:22億円 農地取得枠:3億円
	2 ※1	経営改善支援金 融負担軽減支援	「農業近代化」など、対象となる農業資金借入にかかる保証料相当額の助成および利子補給による金利負担軽減	●保証料助成 ・ 農業近代化資金 ⇒当初5年間(令和2年度) ⇒当初5年間(令和3年度) ・ 農機具ローン、アグリマイティー資金(証書) ⇒当初3年間(令和3年3月末までのお借入) ・ サポートA、アグリマイティー資金(手形) ⇒当初1年間(令和3年3月末までのお借入) ●利子補給(100万円以上のお借入のみ) ・ 農業近代化資金 ⇒当初5年間:最大1.0% (令和3年12月末までのお借入) ・ 農機具ローン、アグリマイティー資金(証書) ⇒当初3年間:最大0.6% (令和3年12月末までのお借入) ※令和2年度の支援基準から一部変更あり	農業近代化資金 2億5,722万円 アグリマイティー資金 2億9,315万円 農機具ローン 4,544万円 サポートA(残高) 2億9,820万円	農業近代化資金 8,280万円 アグリマイティー資金 4億円 農機具ローン 4,600万円 サポートA(残高) 3億円
	3	為替手数料 負担支援	組合員組織が依頼人または受取人の振込みにかかる手数料の免除	手数料の免除	—	—
	1	農業後継者 育成支援	就農に向けて必要な知識・技術を習得できるようにJA職員として雇用	原則3年間の雇用とし、雇用契約終了後には農業経営の継続もしくは就農の確約ができることが条件	—	—
支 援 総 額 ※2					1億8,988万7千円	1億9,709万円

※1 令和2年度実績は当JAの実績です。 ※2 支援総額に信用事業部分は含まれていません。



「食・農・地域」を柱に活動を展開

JA女性部 第20回総会



女性部の新旧役員が出席し、令和3年度の活動計画などを申し合わせました。

女性部は3月26日、JA本店で第20回総会を行いました。新型コロナウイルス感染防止のため委任状出席を中心に、実出席16人と委任状出席59人での開催となりました。議事では令和3年度活動計画や役員改選など4議案を承認。女性部の拡大運動や次世代向けの食の情報発信、地域貢献活動などに取り組むことを決定しました。

役員改選では、部長に上越支部の高宮照代さん、副部長にわかば支部の岡ふさ子さん、頸北支部の五十嵐伸子さん、頸南支部の井上成子さんを選任。高宮部長は、「コロナ禍でも消極的にならず、皆で考え、協力しながら色々な活動に取り組みます」と抱負を語りました。

100歳のお誕生日を皆でお祝い

ふれあいの里・五公 渡邊さんにお祝い状を贈呈



渡邊さんの100歳を家族や施設利用者、JA職員がお祝いしました。

小規模多機能型居宅介護施設「ふれあいの里・五公」では4月9日、利用者の渡邊敏さんが100歳の誕生日を迎えられるのをお祝いしてイベントを行いました。家族やほかの利用者が見守る中、永田敬一郎常務が100歳のお祝い状を贈呈。また、職員から色紙や花をプレゼントしたり、全員で一緒に歌を歌ったりして長寿を祝いました。

渡邊さんは大正10年4月11日生まれ。長年農業を営み、若い頃には大きな戦争も経験しました。渡邊さんは「健康の秘訣は特にありませんが、好き嫌いをせずに食べて、普段通りに生活するのが一番です」と話していました。

あるるん畑が『家の光』に登場

出荷会員やJA職員がバラエティー野菜の取り組みを紹介



圃場では、出荷会員やJA職員との集合写真を撮影しました。

雑誌『家の光』の「広がれ！地域の根っこ」コーナーでは、食・農の情報や地域でがんばる人々を紹介しています。7月号では、あるるん畑のバラエティー野菜に注目し、彩り豊かな新品種の栽培に挑戦する出荷会員と、それを支えるJA職員が登場します。

取材は4月、吉川区の平山照子さんの圃場とあるるん畑で行われ、バラエティー野菜の販売に取り組んだ経緯について紹介しました。

『家の光』7月号は6月初旬発刊です。お申し込みは各支店までご連絡ください。



中山間地域の特産品・山菜出荷が本格化

園芸拠点集出荷施設で選別作業続く



園芸拠点集出荷施設での山菜パッケージ作業の様子。

春の味覚・山菜が最盛期を迎え、園芸拠点集出荷施設には各地で収穫されたフキノトウやタラの芽、ウドなどが順次運び込まれています。施設では山菜の選別・調整やパッケージなどを行った後、首都圏を中心に関東甲信・北陸地方などに出荷します。

今年は、冬の豪雪により雪解けが遅れ、少雪だった昨年よりも1カ月遅い3月11日から出荷を開始。気温の上昇とともに出荷量は増加していて、4月13日時点ではコゴミやカタクリの選別作業が盛んに行われていました。JAでは5月末までに約8トンの出荷を予定し、販売額は約700万円を見込んでいます。

JAえちご上越の話題はフェイスブックなどで配信中!

スマホ対応に
リニューアル!!

こころ耕し、いのち育む。
JAえちご上越
ホームページ

JA えちご上越

検索



JA えちご上越
フェイスブックはこちら➡



旬の情報が満載!
SNS もあります

上越あるるん村
ホームページ

上越あるるん村

検索





直進アシスト機能を活用した耕耘作業を見学する参加者。

スマート農業普及へ最新型トラクター実演会 直進アシスト機能を使った耕耘作業など

農機センター上越は4月8日、上越市福橋で最新型トラクターの実演会を行いました。実演したのは、GPS直進アシスト機能を搭載した60馬力のトラクターと、組合員の声を機能や価格に反映させた33馬力の「共同購入トラクター」の2台。午前と午後の部を合わせて約60人の農家や関係者が集まり、トラクターの操作方法や自動直進走行の精度の高さを確認しました。

実演会は、先進技術でコスト低減や効率化を図る「スマート農業」への理解促進や、JA自己改革の取り組みを紹介するのが目的。直進アシスト機能は、GPSを活用して圃場に設定した基準線に従い、自動操舵で直進する仕組みで、オペレーターの疲労軽減や作業効率の向上が期待できます。



Point!

人手不足の解消やコスト低減、作業の効率化などに役立つ「スマート農業」の普及・拡大を進め、農業生産の拡大に貢献していきます。

大雪を乗り越え高品質なイチジク出荷を目指す 越冬後の管理について研修



イチジクの越冬後の管理や野ネズミ対策に重点を置いて研修しました。

この冬の記録的な豪雪により、農業施設やパイプハウスだけでなく、果樹などの作物も大きな被害を受けました。各営農センターでは、今後の生育や収穫などへの影響を最小限に抑えるため、被害状況に応じた営農指導に力を入れています。

4月7日には板倉区でイチジクの現地指導会を開催。生産者など11人が参加し、雪の重みで損傷した主枝や側枝の対処と、野ネズミ対策を中心に確認しました。また、5月上旬までの凍害・霜害対策や、樹を傷めるカミキリ虫対策など、高品質なイチジク生産に欠かせない管理技術も学びました。



Point!

営農センターでは、各地域の生産環境に対応した指導に力を入れています。

求められるえちご上越米の生産強化へ 新井水稻育苗センター本格稼働！



「苗箱自動段積装置」によるパレットへの積み込み作業。

4月3日から新井水稻育苗センターが本格稼働しています。施設の播種能力は1時間当たり2,000箱で、コシヒカリを中心に、こしあかり、みずほの輝きなど、合計14品種を扱います。令和3年度は約10万箱の播種を計画していて、健苗の安定供給や、コスト低減などの期待が寄せられています。

施設には自動播種プラントを設置し、床土、薬剤、種もみ、覆土などが一連のライン上で苗箱に施され、苗箱自動段積装置によってパレットに積み込まれます。苗の供給先は同育苗センター管内の平地から中山間地まで広範囲で、田植え時期も5月上旬から6月上旬までの長期間に渡るため、農家へ健苗を供給できるよう移植時期に合わせた播種作業を行っています。



Point!

コスト低減と安定した米生産で農業所得の増大を目指していきます。

上越あるん村

みずみずしい野菜！新鮮な魚介類！

そしてうまみたっぷりの肉！

焼いておいしい食材がそろっています！



おうち時間を利用してプチ・バーベキューはいかがでしょうか？上越の食材はシンプルな調理法でもおいしく食べられるものばかり！あるんの杜では焼き肉用セットのご注文を常時承っております。必要な数量や日時を事前にご連絡いただければ、指定日に店頭で待たずに受け取ることができます。

あるん畑

直売所出荷会員 大募集

出荷会員になって自慢の商品を販売しましょう！野菜などの栽培に関する疑問は、あるん畑駐在の営農指導員が相談を承ります。



野菜を出荷してみたいんだけど、どうすればいいんだろう？

よくある質問をまとめました！

私が
お答えします！



あるん畑
亦野潤一店長

Q. 年会費はかりますか？

A. 年会費はかかりませんが、出荷会員に申し込む際に入会金2,000円を納めていただきます。
※出荷会員への入会条件として、JAえちご上越の組合員であることが前提となります。

Q. 家庭菜園で野菜をつくっています。家で食べ切れない分を販売してもいいですか？

A. 商品としてお客さまに提供できる品質であれば販売可能です。まずはご相談ください。

Q. 布マスクや小物入れ、人形など手工芸品を販売したいです。

A. 手工芸品のみでは出荷会員になれませんが、農産物や農産加工品と併せての出荷販売は可能です。

●出荷会員についての詳細は、あるん畑(TEL:025-525-1183 担当:亦野)までお問い合わせください。

浦川原物産館

おすすめ品

※季節により商品種類や取り扱い数量が異なります。



<地場産フルーツジャム>

地元で生産されたブドウやイチゴ、ブルーベリーなどを使ったジャムが人気です。珍しいフルーツホオズキを使ったジャムもあります。バラエティ豊かな地場産ジャムをお試しください。



<生産者自慢のお菓子コーナー>

地場産の米や果物を使ったお菓子を取り扱っています。昔懐かしいあられやポン菓子のほか、フルーツチップスや焼菓子など素材の味を生かした加工品が並んでいます。

お問い合わせ先 上越あるん村(代表TEL:025-525-1183)、浦川原物産館(TEL:025-599-2387)

適期田植えを行いましょ！

高品質米の産地として、適期出穂を見据えた田植えが重要です！出穂が早まり、高温登熟で玄米品質が低下することを避けるため、**コシヒカリの移植は5月10日以降を基準とし、好天日での田植え**を心がけましょ。

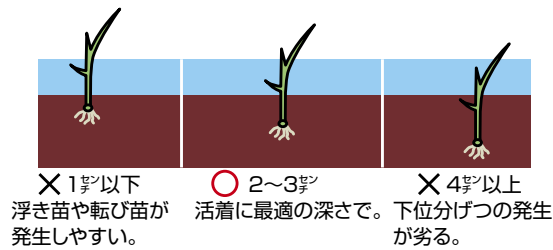


初期生育の確保と水管理を徹底しましょ

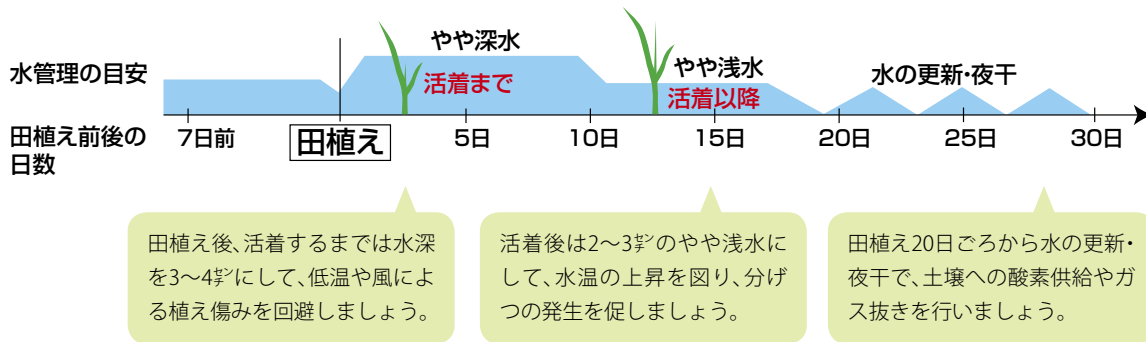
田植え作業のポイント

- ① 植え付け本数は1株当たり3〜4本。
→ 植え付け本数が多いと過繁茂になり、細莖化による倒伏や品質低下が生じやすい。
- ② 適正な植え付け深さ(2〜3センチ)を確保。
- ③ 田植機の移植速度は適正速度で行う。
→ 田植え中も、植え付け精度を確認しながら欠株の発生を防ぐ。

植え始めにチェック！ 【植え付け深さと障害の関係】



田植え後は保温的な水管理を行いましょ！

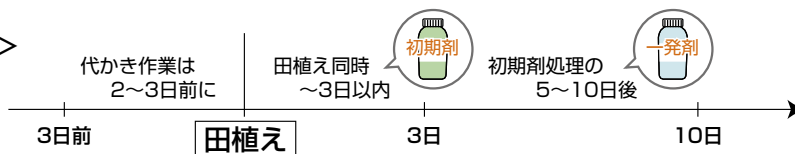


除草剤を上手に使って雑草を抑えましょ！

除草効果を高めるためには、田面の均平に努め、畦畔や排水口からの漏水防止に努めましょ。

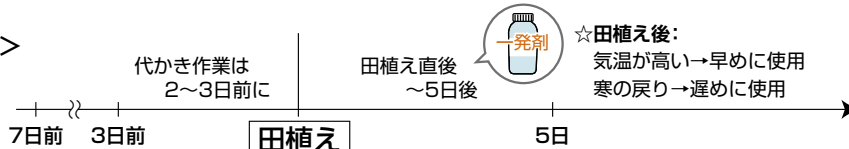
<雑草が多く困った場合>

田植え後、早い時期の初期剤との体系処理



<雑草が少ない場合>

稲の活着後、早めに一発剤を処理



代かきから田植えの間が空く場合
代かき後、移植7日前までに初期剤を使用

※田植え同時処理の登録が取れている薬剤は、省力性に優れていますが、正しく使用しないと効果が出ません！

⇒水田の土が見えない程度の“ひたひた水(超浅水)”で田植えを行ってください。

※一発剤散布後は3〜4日間は湛水状態を保つようにしましょ。

※毎年同じ除草剤を使うと効果が劣ることがあります。薬剤を変更することで高い効果が期待できます。

◎農薬を使用する際は、農薬のラベル内容を確認し、適正に使いましょ。

草刈機(刈払機)資格取得講習会を開催します

草刈機は便利で身近な機械ですが、農作業の中で最も事故が多く、十分安全に留意して使用しないと大変危険です。また、請負作業などを行う場合は草刈機の作業資格が必要となります。下記の日程で資格取得講習会を行いますので、ご希望の方はご参加ください。

■開催日・会場

令和3年6月 8日(火)	頸城支店
6月24日(木)	上越支店
6月25日(金)	板倉支店

※講習時間は午前9時～午後5時。

※実技は近くのJA施設へ移動します。

※当日は草刈機をお持ちください。

■受講料 10,000円 ■受講人数 各会場15人

■申込締切 5月25日(火)までにお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染状況により中止となる場合があります。

■お問い合わせ・申込先 農業対策課(TEL:025-527-2035)



▲実技講習の様子。

受講者の草刈機を使用して、燃料フィルタやマフラーの汚れを落とし、ギヤーケースにグリスを注入したりするなど、実際に手を動かして点検・整備方法を学びます。

農作業安全運動実施中！ スローガンは「過信しない。己の技術、今の体力」

トラクター・耕うん機の安全使用について

繁忙期になると、トラクターや耕うん機による転落・横転、巻き込まれ事故が多くなります。作業時は機械の点検や圃場状況の把握を行い、安全確保に努めましょう。

■令和元年度全国の農作業死亡事故状況(農林水産省)

農作業死亡者数	281人	占める割合
トラクター	80人	28.5%
耕うん機	22人	7.8%
農用運搬車	26人	9.3%

トラクターによる死亡事故は全体の約3割を占め、その多くは転落・横転によるものです。耕うん機を使う際は、機械に挟まれたり、転落しないよう注意しましょう。

◎65歳以上の高齢者の死亡事故は全体の88.3%を占め、特に注意が必要です。

雑草で農道の幅が分かりにくくなっていると、カーブで横転する危険が！



危険

重点事項(「新潟県農作業安全運動要領」より抜粋)

- ・危険箇所や作業工程などの把握と安全対策の実施。
- ・周囲の声かけによる高齢者の事故防止。
- ・作業前の周囲の安全確認とゆとりある作業の実施。
- ・機械の点検・清掃時におけるエンジン停止の徹底。
- ・こまめな休憩と水分補給による熱中症予防。



米の栽培履歴記帳はパソコンでらくらく!専用WEBサイトをご利用ください

インターネットを利用して、米の栽培履歴が入力できるようになりました。事前に申込書をJAに提出いただき、ユーザーIDとパスワードの発行を受ける必要があります。

令和3年産米分の利用受付期間は、令和3年6月18日(金)まで

■お問い合わせ先 農業対策課 (TEL:025-527-2050)





乾燥ヨモギの出荷で農業所得増大へ！ 新規出荷者向け説明会にご参加ください

灸に使用されるもぐさや、健康食品の原料として、「乾燥ヨモギ」の需要が高まっています。天然ヨモギを採取して出荷し、農業所得の増大と中山間地域の活性化を目指しましょう。ヨモギは栽培しやすい品目なので、将来的には遊休化した水田や畑の活用も期待できます。出荷方法や荷姿、生産方法などについて説明会を行いますので、ぜひご参加ください。

各地で説明会を開催！ご都合に合わせてご参加ください

開催日	時 間	会 場	
令和3年 5月17日(月)	午後1時30分～	板倉支店	吉川支店
	午後3時30分～	泉支店	はまなす支店
5月18日(火)	午後1時30分～	三和支店	谷浜支店
	午後3時30分～	清里支店	富岡研修会議室 (旧あるるん畑)
5月19日(水)	午後1時30分～	浦川原支店	牧支店
	午後3時30分～	大島支店	安塚支店
5月20日(木)	午後1時30分～	原通集荷場(関山地区)	



■手取り概算単価：
600円～650円
(税込)
※乾燥1kg単価

■お問い合わせ先

わかば営農センター (TEL:025-599-2028)
頸北営農センター (TEL:025-530-3000)
上越営農センター (TEL:025-523-5075)
頸南営農センター (TEL:0255-78-2475)
園芸畜産課 (TEL:025-521-5181)



種苗法が改正されました



優れた新品種は、日本の食と農業を支え、海外に市場を広げる底力となります。種苗法で登録された品種(登録品種)には、育成者権(知的財産権の一つ)があります。在来品種や、登録品種の権利期間が終了した一般品種は、誰もが自由に利用することができます。



この度の種苗法改正により、下記の点に留意する必要があります。必ずご確認ください。

☑ 登録品種の表示の義務化(令和3年4月1日から)

登録品種の種苗を譲渡・販売する場合、その種苗が「登録品種」である旨の表示が必要になります。また「輸出制限」および「栽培地域の制限」がある登録品種であれば、加えてその旨も表示する必要があります。

表示方法は、種苗の包装・容器ごと、あるいはロットごとに、定められた形式で表示しなければなりません。

〈表示例〉

品種名：ノウリンイエロー
(登録品種)

品種名：ノウリンイエロー (登録品種)
※海外持ち出禁止、新潟県内のみ栽培可
<公示(農水省HP)参照>

☑ 増殖には許諾が必要(令和4年4月1日から)

登録品種の収穫物の一部を自分の種苗として扱うには、育成者の許諾が必要になります。

☑ 増殖した種苗の販売や譲渡には許諾が必要

増殖した登録品種の種苗は、これからも今までと同様に許諾なしには譲渡や販売はできません。

●詳細は、農林水産省のホームページをご参照ください。

「種苗法の改正について」 <https://www.maff.go.jp/j/shokusan/shubyoho.html>



令和3年度 新採用職員紹介

地域の皆さま、よろしくお願いいたします！



さかくち ともふ
坂口 智進
新井支店



ながい さき
永井 紗希
上越支店



いちはし しんこ
市橋 真悟
営農部 上越営農センター



とよま ももか
遠山 桃果
有田支店



まつだ ここの
松田 香々乃
営農部 地域ふれあい課



いしだ みと
石田 滯渡
和田支店



やなぎさわ ひな
柳澤 妃夏
生活部 燃料課
明治給油所



きしま さき
木嶋 咲希
生活部 燃料課
鴨島給油所



さとう こころ
佐藤 心櫻
はまなす支店



よこお れお
横尾 玲生
頸城支店



入組式で決意表明を行う永井紗希さん(中央)。



作物や栽培技術について農家から直接指導を受ける農家実習の様子。

4月1日に入組式を行いました

令和3年度は10人の職員が入組しました。4月1日から13日まで、JAの事業・活動についての基礎知識や、ビジネスマナーなどの習得を目指す着任前研修を実施。14日から各支店・施設に着任し、JA職員としての一歩を踏み出しました。

これから地域の皆さまのお役に立てるようがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

小学生の食農教室 「ちゃぐりん道場」開催予告

上越市・妙高市の小学生親子を対象としたちゃぐりん道場を開催します。身近な食と農業について学びながら、友だちをたくさん作りましょう。

■年間計画(予定)

7月31日(土)	プランターで野菜を育てよう！
10月16日(土)	お米づくりを学び、笹ずしづくりに挑戦！
11月23日(火・祝)	味噌づくり体験とスキージの調理に挑戦！

■定員 各回、親子合わせて20人(申込方法は広報誌6月号でお知らせします)

第8期生 女性大学 「さくらカレッジ」の募集予告

1年のカリキュラムを通じて食や農業、文化を学び、仲間づくりや自分磨きを目指しましょう。

■カリキュラム一例(さくらカレッジは令和3年7月～令和4年4月までの全6回コース)

令和3年 7月14日(水)	JAを学ぶ、手芸講習、昼食会 ◎学生証をお渡しします。
10月13日(水)	防災を学ぶ、プランター野菜づくり
令和4年 3月16日(水)	味噌づくり体験

- 対象 上越市・妙高市の40歳未満の女性
- 定員 20人(申込方法は広報誌6月号でお知らせします)
- 受講料 1,700円(女性部フレッシュミズ部会費含む)
※別途、材料費などががかかります。

●新型コロナウイルス感染状況により中止、または内容変更、人数制限を行う場合があります。お問い合わせは、地域ふれあい課(TEL:025-527-2030)まで。

農業用廃プラスチック回収のお知らせ

農業用廃棄プラスチックなどについて、下記の通り回収を行いますのでご確認ください。(次回は11月を予定しています)

回収日時と回収場所

回収日	回収場所	住 所	電話番号
6月24日(木) ～26日(土) 午前8時30分 ～午後3時	中央資材店舗 わかば資材店舗 はまなす資材店舗	上越市藤巻5-26 安塚区安塚2544 柿崎区柿崎3315-1	025-527-2000 025-592-3238 025-536-2285
7月1日(木) ～3日(土) 午前8時30分 ～午後3時	三和資材店舗 頸北資材店舗 頸南資材店舗	三和区野832 頸城区百間町1029 妙高市高柳1-16-8	025-532-2315 025-530-3120 0255-72-6503

回収品目と回収料金 育苗箱1枚・ほか1kg当たり(税込)

品 目	農ポリ類	農ビ類	育苗箱	廃棄農薬	空容器	廃棄肥料	米紙袋
単 価	44円	66円	19円	192円	209円	192円	37円

※農薬…水銀剤・PCB・PCP・BHCなどについては別料金となります。

提出していただくもの

処理・運搬などの事務をJAに委託していただくため、**委任状の提出**をお願いいたします。各資材店舗の備え付け用紙に、「排出者の住所・氏名・電話番号・排出量など」を記入し、押印していただきますので、必ず**印鑑**をご持参ください。
なお、排出者が団体や法人の場合は、代表者名での記載・押印をお願いします。

梱包要領と注意事項

※お持ちしていただくもの、水濡れ・泥付き等は
お持ちできません！

ビニール類 ハウスビニール
ビニールシート

- 1梱包20kg以内とし、また大きさも1m以内で梱包する。
- ポリ紐で梱包する。(11文字2000以内)
- ハトメ・金具・ファスナーは取り外しておく。
- 水濡れ・泥付きのないようにする。



ポリエチレン類 ポリマルチ
農ポリ・肥料袋

- 1梱包20kg以内とし、また大きさも1m以内で梱包する。
- ポリ紐で梱包する。(11文字2000以内)
- 水濡れ・泥付きのないようにする。



水稻育苗箱

- 1梱包10枚とする。
- 農ポリ紐で梱包する。(2文字以内)



農業空容器・廃棄農薬

- 1梱包20kg以内とする。
- 農業空容器と廃棄農薬は別々に梱包してください。
- ダンボール箱や透明なビニール袋に詰めて梱包してください。
- ※肥料袋等に入れたものはお持ちできません。



白アリ・ハチ駆除はJAにお任せ！



羽アリが出たら白アリがいるサインです！JAでは「床下の無料診断」を実施中。診断はJA指定の工事店「アスピー」が担当し、CCDカメラを使ってご自宅のテレビで点検内容をご覧いただけます。無理なセールスは行いません。危険なスズメバチ駆除もJAにお任せください。

■お問い合わせ先 各支店・出張所、またはJAライフサービス(TEL:025-526-1090)



白アリ床下診断の様子
(イメージ)

農機センター頸南の移転について

妙高市栗原にある農機センター頸南を、農業機械整備格納施設(旧豊原ライスセンター)に移転します。昨年12月に稼働した大型農機の点検整備拠点に農機センターの機能に移転することで、農業機械事業の体制整備と拡充によるサービス向上を図ります。

■移転先 農業機械整備格納施設 内

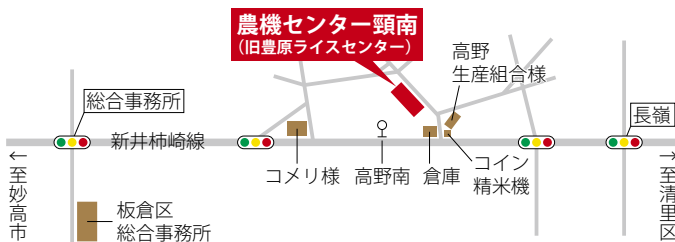
・住所:上越市板倉区高野313番地(地図参照)

・TEL:0255-75-5032 FAX:0255-75-5062

※TEL・FAXが変更となりますので、ご注意ください。

■営業開始日 令和3年7月1日(木)

■お問い合わせ先 農業機械課(TEL:025-525-6614)



ご葬儀・ご法要は

JAセレモニーサービス

フリーアクセス
0120-971-959

年中
無休

24時間
対応

虹の会会員募集中
「会員の3大特典あり」

虹のホール いなだ 025(527)2077
虹のホール あらい 0255(70)0101

虹のホール おおがた 025(535)1210
虹のホール なおえつ 025(544)1044



- タテのカギ
- 1 亀が日なたで——干しをしている
3 漢字で書くと雲雀。空高くさえずる野鳥です。あげ——、
5 砕けて石や砂になります
6 突然、風船が——した
7 種、穂に共通の部首
9 5月の第2日曜日は——の日です
11 和服の袖の下に垂れた部分
13 物質の性質や星の動きなどを学びます
15 胴が太いヘビのような形をしているという、幻の生物
17 二輪車のことです
19 奈良や京都のように昔、都が置かれていた場所
20 中国に次いで人口の多い国
21 紳士服——は4階でございます

ヨコのカギ

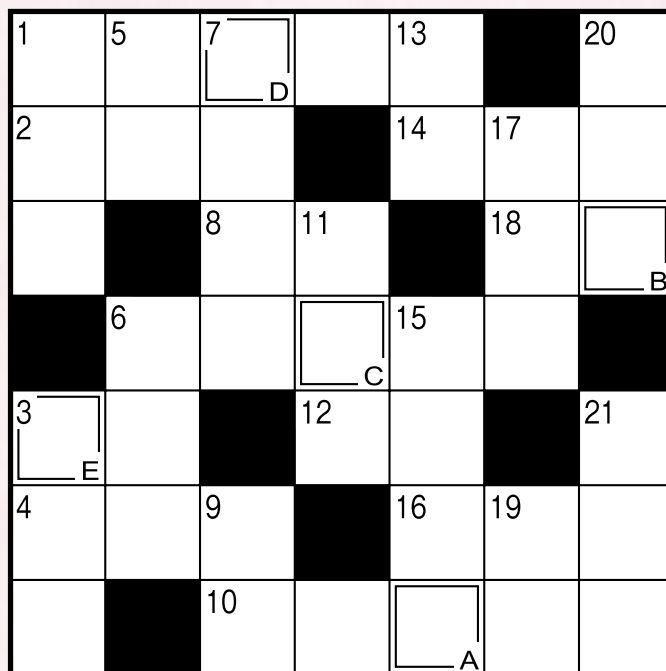
- 1 5月の空を泳ぎます
2 ポカポカ陽気の日には脱いで腕にかけ
る人も
3 魚の胸や背、尾などのヒラヒラ
4 『トッカータとフーガ』を作曲しました
6 柱や立ち木の間につるして使う寝具
8 トマトの実の食べない部分
10 バラは「愛」や「美」、アヤメなら「朗報」
「希望」など
12 ——を買って家を建てた
14 リュックやトランクもこれの一種
16 ゴールまで——5kmです
18 つるべを下ろして水をくみます

?

クロスワードパズル

出題: ニコリ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

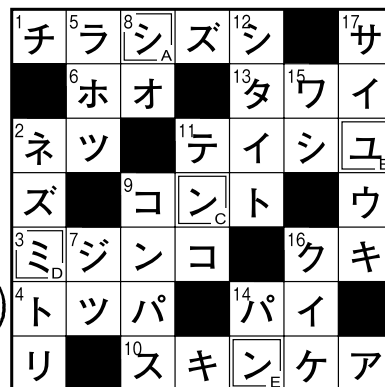
3月号の答え

答え

「シユンミン」

応募総数は

140通でした。



広報担当のつぶやき

おうち時間が増えた影響か、台所にいる時間が増えたような？ フライパンを新調したら気分も盛り上がり、ちょっと手の込んだ料理にも挑戦するようになりました！ いい味つけのおかずができると満足感いっぱい、ごはんもすすみます☆これから地場産野菜がたくさん並び季節。皆さんのおすすめレシピ、ぜひ教えてください☆

ださい☆

(宮・明)

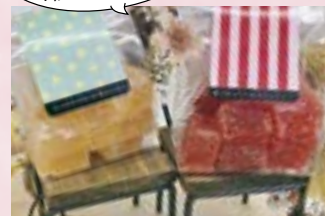
今月のプレゼント

あるるんの杜

もっちり生キャンディーセット(いちご&ル・レクチェ)を10名さまに

ゼリーともグミとも言えない独特の弾力で、どこか懐かしい“もっちり”とした歯ごたえが特徴的な生キャンディー。噛むと口いっぱいに広がる濃厚なフレーバーで、甘みと酸味が楽しめる「あるるんの杜」オススメの一品です。

あるるんの杜で
販売中！
1個450円(税込)



おたより広場

今月のテーマ

五月病に負けるな！

元気が出る食材・料理と云えば？

タケノコなどの山菜料理です。長かった冬、寒い雪の下で耐え抜いた、力強い山菜たちのパワーから元気をもらいます。

(妙高市 T・Sさん)

やはり「タケノコごはん」です。米ぬかでアク取りをして、ニンジン、油揚げと一緒に炊き込みます。孫たちも大好きで、おかわりをします。

(吉川区 K・Kさん)

僕は、母の実家の竹林で採れたタケノコを使った「タケノコ汁」を食べると元気が出ます！

(吉川区 T・Rさん)

12歳の男の子からいただいたおたよりです。タケノコ汁を食べて勉強や運動をがんばってください！

編

自宅の畑で採れる五月菜は、朝の採れたてをさつとゆでておひたしに。甘さが違って、今日も一日がんばろうと元気が出ます。

(頸城区 U・Yさん)

5月になると自家製のイチゴが採れるようになって、あの赤い色を見ると元気が出ます。早起きしてイチゴの摘み取りをしないとカラスやアリやなめくじに食べられてしまいます。

(上越市 K・Yさん)

酒粕を水で溶かし、タッパーに入れておきます。畑仕事やウォーキングの時、酒粕に牛乳と少々のおりゴ糖を混ぜた自家製の飲み物で水分を補給します。元気が出ます。

(柿崎区 K・Yさん)

春キャベツたっぷり、バラ肉をのせたお好み焼きは最高！元気が出ますよ。モリモリ!!

(大潟区 Y・Mさん)

自家製のニンニク味噌です。みじん切りのニンニクをみりんでき炒め、味噌、砂糖を加えて照りが出るまで火を通して完成です。



ごはんはもちろん、お豆腐や茹でた野菜、パスタ。何にでも合つて重宝します。

(上越市 Y・Mさん)

テーマ以外のおたよりもご紹介

畑のタマネギ、ニンニクを見て春になったと実感しています。皆元気に育ってくれるといいですね。収穫が楽しみです。

(妙高市 I・Mさん)

春。たくさんの花が咲くので大好きです。春は芽吹き季節なのでこれから新芽の若草色が楽しみです。

(三和区 W・Mさん)

今月もたくさんのおたより、ありがとうございました。(金・洋)の元気が出る食材はやっぱり白米です。とても幸せな気持ちになります。

編

次号のテーマ

はじめの梅雨

あなたはもう過す？

パズルの答えと一緒に「おたより」もお待ちしています♪

テーマへのご意見や日々の出来事など何でもOK！絵手紙やイラスト、俳句などもお寄せください。応募された作品の返却はできませんので、ご了承ください。皆さまの投稿をお待ちしています。

※郵便料金の不足にご注意ください。通常はがきは63円です。

『①パズルの答え、②郵便番号・住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報誌の感想、おたよりなど』を記入し、ハガキまたは封書にてご応募ください。正解者の中から抽選で、「もっちり生キャンディーセット」を10名さまにプレゼント！当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ハガキまたは封書に基づく個人情報は賞品の発送、おたよりなどの掲載に利用します。

切手	〒943-0817	①パズルの答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌の感想、おたよりなど
	上越市藤巻5番30号	
JAえちご上越	30号	
広報クイズ係		



5月のうんまいレシピ

広報
えちご上越
vol.243
2021年5月1日発行

編集／JAえちご上越 総務部企画課
〒943-0817 新潟県上越市藤巻5番30号
TEL (025) 527-2001 FAX (025) 527-2009
URL <https://www.ja-echigojoeitsu.or.jp>



今月の料理当番



肉厚なシイタケをカリッと焼いたピカタは、お弁当にもおすすめです。良質な地場産シイタケは、ほぼ通年であるん畑に出荷されているので、いつでも気軽につくることができます。

シイタケのピカタ

材料

生シイタケ……………4個
米粉……………適量
サラダ油……………適量
マヨネーズ……………適量
A 卵……………1個
粉チーズ……………大さじ2

粉チーズの分量は、お好みで調整してください。粉チーズが増えるとよりカリッとしますが、焦げやすくなるので注意してください。

つくり方

- ① シイタケの軸を切り落とす。材料Aをよく混ぜ合わせておく。
- ② シイタケに、米粉を薄くつける。
- ③ ②のシイタケに、混ぜ合わせたAをつける。
- ④ フライパンにサラダ油をひき、シイタケに火が通るまで両面をこんがりと焼く。
- ⑤ 焼き目が付いたら取り出し、シイタケの裏面を上にして天板に並べる。マヨネーズをかけてオーブントースターで焼く。
- ⑥ マヨネーズに焦げ目が付いたら取り出し、お好みの大きさにカットして完成。

今月の食材



シイタケ

シイタケ栽培には大きく分けて「菌床栽培」と「原木栽培」の2つの方法があります。おがくずなどを固めた土台に菌種を植え付けて発生させるのは菌床栽培と呼ばれ、肉厚で良質なシイタケを1年中栽培することができます。原木栽培は、シイやクヌギなどの木にシイタケ菌を付けた種駒を埋め込み発生させる方法で、春と秋に収穫することができます。

選ぶ際は、肉厚でカサがあまり開いていないもの、カサの裏側が白く、軸が太くて短いものがおすすめ。湿気があると傷みやすいので、よく乾かしてから保存します。ラップに包んでカサの裏側を上にして冷蔵庫で保存し、3～4日で食べきるようにしましょう。